

勤務条件・福利厚生

に先輩職員の声を掲載！



■ 配属・人事異動

行政職の最初の配属は、本庁各課室又は出先機関に配属されます。一般的に職員の異動サイクルは4年を基本としていますが、新規採用職員は、概ね3年での異動サイクルとなります。なお、採用時に出先機関に配属となった職員は、次の異動では、基本的に本庁各課室へ配属されます。

警察事務は警察本部又は県内各警察署に、教育事務は教育委員会事務局、県立学校又は市町村立小中学校に原則配属され、異動サイクルは任命権者（警察本部長、教育委員会等、公務員の任命権を持つ者）により異なります。

■ 昇任

昇任は、勤務成績等の人事評価に基づき、選考で行います。

大学卒業程度及び高校卒業程度試験の行政職であれば、主事で採用されます。

社会人経験者採用試験の行政職は、基本的に主査で採用されますが、民間企業等での職歴や年齢などを勘案し、より上の職位で採用されることもあります。ただし、主査への格付けに必要な経験年数を満たさない場合、主事で採用されることがあります。

一般行政職の平均年齢
41.4 歳 (R4.4.1 現在)

昇任モデル (行政職)



■ 給与

令和5年4月1日現在の行政職の職員の初任給を例示すれば、右記の表のとおりですが、採用前の職歴等に応じて加算される場合があります。

また、**期末・勤勉手当が年2回（6月、12月）支給**されます。

このほかに条件を満たす人には、**扶養手当、住居手当、通勤手当等**が支給されます。

区分	初任給額
大学卒業程度	189,400円
短大卒業程度	169,800円
高校卒業程度	156,300円

■ 勤務時間・休暇制度

原則として、午前8時30分から午後5時15分までで、**完全週休2日制**となっています。（一部職種を除く。）

右記以外の制度・休暇等は11ページに記載しています。

年次有給休暇

1年間に20日
(採用年は4月1日採用者で15日)

1時間単位での取得も可能！
令和3年の年次有給休暇取得日数
約12日5時間 (知事部局)

夏季特別休暇

7～9月の間で5日
(4時間単位の分割取得も可能)

一般的なお盆休みとずらして
休む日を決めることができる
ので、混雑や渋滞を回避
することができます。

■ 人材育成方針

高知県では、**創造性やチームワークを発揮し成果をつかみとる職員**の育成を目指し、職員一人ひとりが明確な目標を持って自ら資質の向上を図るとともに、組織全体として計画的な人材育成に取り組んでいます。知事部局における取組例として、次の研修を実施しています。

指名研修

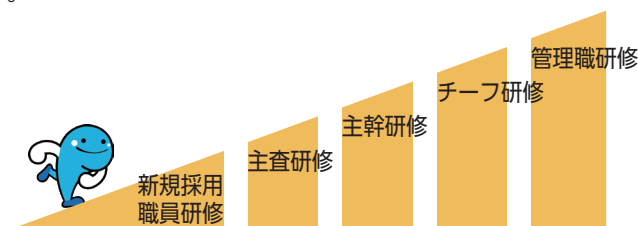
新規採用職員から中堅・管理職の職員まで、それぞれの役職段階において職務遂行上必要とされる知識・技能を習得するための研修を実施しています。

一般能力開発研修

多様なテーマの中から、業務のニーズや個人の強み・弱みに応じた研修を受講することができます。

派遣研修

国の省庁・民間企業・県内市町村・海外に拠点を置く機関などとの人事交流や派遣研修を実施しています。



自治体法務入門、カードゲームで学ぶSDGs、はじめてのデジタル・トランスフォーメーションなど主体的に能力開発に取り組める研修を実施しています。